

## 南海トラフ地震事前復興の取り組みを学ぶ講演会

迫る南海トラフ地震や異常気象豪雨などによる巨大災害の可能性、少子高齢化などの社会問題がもたらす地域の縮退、今の豊かな社会を支えてきた社会インフラの老齢化など、特に四国地域ではそれらのリスクが刻々と顕在化しています。そのような中であって、南海トラフ地震対策は単に防災・減災の施策としてのみでなく、地域の問題を多面的に解決し、地域の未来を形作るための“地域のまちづくり”の中の一課題として俯瞰的に取り組むことが求められます。南海トラフ地震「事前復興」は、そのような視点からの取り組みとして位置づけられます。

本講演会は、愛媛県と高知県において現在進行している“事前復興の指針”を学び忌憚なく意見交換をおこなう場として、今後「事前復興」に関わる行政および建設コンサルタントを対象に開催するものです。

主催： 愛媛大学防災情報研究センター（防災・減災、国土強靱化総合研究部門）

日時： 令和4年4月22日（金） 17:00～18:30

会場： オンライン参加（Zoom, 100名まで）

お申し込み： Google フォームより、4月20日までに申し込みください。

URL： <https://forms.gle/DxY5SCueQCvSRkwQ6>

参加者へは4月21日にZoomURLをお知らせします。

お問い合わせ：(089) 927-9021 または [kensien@stu.ehime-u.ac.jp](mailto:kensien@stu.ehime-u.ac.jp)

プログラム：

- |             |                              |   |
|-------------|------------------------------|---|
| 17:00-17:05 | 開会挨拶                         | 愛媛大学防災情報研究センター 特命教授 矢田部龍一                         |
| 17:05-17:25 | 「南海トラフ地震えひめ事前復興推進指針」とその目指すこと | 愛媛大学防災情報研究センター 特定教授 山本 浩司                         |
| 17:25-18:10 | 「高知県事前復興まちづくり計画策定指針」の解説      | 愛媛大学防災情報研究センター 特定教授 松本 洋一<br>(第一コンサルタント 取締役/設計部長) |
| 18:10-18:30 | 質疑, 意見交換                     |   |
| 18:30       | 閉会                           |   |